

SDGs とは？



目標 8 働きがいも経済成長も

目標 8 のターゲットは 12 です。主なターゲットをご紹介します。

- 8.1 各国の状況に応じて、一人当たり経済成長率を持続させる。特に後開発途上国は少なくとも年率 7% の成長率を保つ。
- 8.2 高付加価値セクターや労働集約型セクターに重点を置くことなどにより、多様化、技術向上及びイノベーションを通じた高いレベルの経済生産性を達成する。



SDGs (Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標) は、「誰一人取り残さない (leave no one behind)」持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。2015 年の国連サミットにおいて全ての加盟国が合意した「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」の中で掲げられました。2030 年を達成年限とし、17 のゴールと 169 のターゲットから構成されています。



認知症地域支援推進員のつばやき No. 56

認知症の方の病院受診拒否について

認知症は、他の病気と同じように早期発見、早期治療が非常に重要と言えます。また、認知症の種類や症状などによって治療方法や生活上の注意点も異なるため、正確な診断と治療が必要不可欠です。認知症が疑われた際、受診できる診療科は「物忘れ外来」、「脳神経外科・内科」、「精神科」などがあります。

私たちが相談を受ける事例の一つとして、ご家族が本人の認知症を疑っても、本人が病院受診を拒否してしまい治療につながらないため、ご家族から「どのようにしたら病院受診ができるのか？」といった相談を受けることがあります。当然のことながら、強引に説得して病院に連れて行くようなことは、本人の不安をあおることになり拒否感を強めてしまい逆効果です。

まずは、本人の不安に寄り添うこと、理解することが基本です。認知症が疑われる方の多くは、自分でも「何かおかしい」などの気づきがあり、不安や恐怖感を持っていることが多いです。その上で受診にあたっての声かけとしては、例えば「物忘れは予防できるから、年齢的にも念のため検査をしてみよう」といった「認知症」に対する直接的な表現を避けることがポイントと言えます。または、ご家族からではなく、日頃受診している「かかりつけ医」に相談し、信頼を寄せている「かかりつけ医」から本人へ検査や専門医などへの受診について提案してもらうことなども有効的な方法です。



私たちはここにいます！

- 認知症地域支援推進員配置施設
- 地域包括支援センター ☎ 68-8941
 - 利根町保健福祉センター ☎ 68-8291
 - 複合施設 響 ☎ 61-8500
 - 介護老人保健施設もえぎ野 ☎ 84-6081



男女共同参画ってなあに？ Part 108

アンコンシャス・バイアスを知っていますか？

～あなたの中のアンコンシャス・バイアス～

無意識の思い込みチェックをしてみよう！

以下の設問で、「YES」と思うものにチェックを付けてみてください。



1. 次のうち、男性しか就けない職業、女性しか就けない職業はありますか。
 消防士 内閣総理大臣 (首相) 保育士 宇宙飛行士 調理師 パイロット
2. 保護者の氏名を記入する欄は父親の名前を記入する。
3. 親が単身赴任中と聞くと、父親が単身赴任だと思う。
4. DV 被害と聞くと、被害者は女性だと思ってしまう。
5. こどもが病気になったときは、母親が面倒を見た方がよい。

● 確かめ ●

1. ありません。どの職業も性別関係なく、女性も男性も就けます。
2. 母親も父親も保護者です。保護者欄に父親の名前を書くことが正しいわけではありません。
3. 母親が単身赴任していることもあります。
4. DV の被害者は女性が多いですが、男性が被害を受けている場合もあります。
5. 母親も、父親も親歴は同じです。母親だけが子どもの看病をするべきという考えは偏っています。

無意識の思い込みを『アンコンシャス・バイアス』といいます。

アンコンシャス・バイアスはその人の過去や経験、知識、価値観、信念をベースに認知や判断を自動的に行い、何気ない発言や行動として現れます。

このアンコンシャス・バイアスは誰もが持っているもので、良い悪いというものではありません。一方で、その知識が偏っていたり、思い込みによるものであっても、自動的に瞬時に処理するため修正ができません。自分を含めて、誰もがアンコンシャス・バイアスを持っていることに自覚的になり、それをきちんと取り扱うことが大切です。

男女 (みんな) の個性が輝き

思いやりでつながるまち とね



● 問い合わせ先 政策企画課 政策企画係 ☎ 68-2211 (内線 333)